

福祉公安委員会会議記録（第4号）

令和6年12月18日

福島県議会

1 日時

令和6年12月18日（水曜）

午後 3時 4分 開会

午後 3時14分 閉会

2 場所

福祉公安委員会室

3 会議に付した事件

別添「議案付託表」のとおり

4 出席委員

委員長 真山 祐一

副委員長 渡邊 哲也

委員 佐藤 憲保

委員 山田 平四郎

委員 鈴木 智

委員 安田 成一

委員 金澤 拓哉

5 欠席委員

委員 宮下 雅志

委員 橋本 徹

6 議事の経過概要

（午後 3時 4分 開会）

真山祐一委員長

開会に先立ち、宮下雅志委員及び橋本徹委員より本日欠席する旨の届出があったので、報告する。

ただいま出席委員が定足数に達しているため、これより福祉公安委員会を開会する。

これより保健福祉部の審査に入る。

本日の本会議で新たに付託された知事提出議案第59号のうち本委員会所管分を議題とする。

直ちに、保健福祉部長の説明を求める。

保健福祉部長

(別紙「12月県議会定例会福祉公安委員会保健福祉部長説明要旨」により説明)

真山祐一委員長

続いて、保健福祉総務課長の説明を求める。

保健福祉総務課長

(別紙「議案説明資料」により説明)

真山祐一委員長

以上で説明が終わったので、これより議案に対する質疑に入る。

質疑のある方は発言願う。

金澤拓哉委員

令和6年度福島県一般会計補正予算(第8号)の編成に係る観点や狙いを聞く。

保健福祉総務課長

第8号補正予算は国の総合経済対策を受けて編成しており、今後負担増加が見込まれる光熱費等に対して市町村が県内の住民税非課税世帯を対象に追加で支援する際、その2分の1を県が補助するものである。医療施設や高齢者施設等では、診療報酬や介護報酬等の改定を経てもなお影響が出ているため、影響が出ている分の2分の1程度を支援できるよう積算し、支援金の定額交付を予定している。

真山祐一委員長

ほかにないか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

真山祐一委員長

なければ、以上で議案に対する質疑を終結する。

これをもって保健福祉部の審査を終わる。

これより採決に入って異議ないか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

真山祐一委員長

異議ないと認め、議案の採決を行う。

お諮りする。

知事提出議案第59号のうち本委員会所管分は、原案のとおり可決すべきものと決定して異議ないか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

真山祐一委員長

異議ないと認める。よって、知事提出議案第59号のうち本委員会所管分は、原案のとおり可決すべきものと決定した。

なお、委員長報告の作成については、私に一任願う。

以上で、全部の議事を終了した。

これをもって、12月定例会における福祉公安委員会を閉会する。

(午後 3時14分 閉会)